第93号　シルバー酒田　平成31年2月15日

シルバー酒田

〈発　行〉
公益社団法人
酒田市シルバー
人材センター
酒田市相生町2-3-80
TEL（0234）22-3344
FAX（0234）22-3434

慎重に…

赤ネギとともに

横代　佐々木　幸雄

私がシルバーに入会したのは平成二十年です。平田赤ネギの仕事は、前組合長の後藤さんの縁で六年前から始めました。

この仕事のポイントは鋏で根と葉をカットする作業で、根は切り過ぎ、切り残しのないように、葉は隣の葉を傷めないように慎重に行います。作業ラインでは、互いに異物、泥やヒルなど見落とさないように、声を掛け合いながら仲良くやっています。

話は変わりますが、名前の由来でもある平田赤ネギの赤はとても綺麗で、しかも毎日ネギに触れているので手はスベスベ、思わぬ効能に楽しくなります。

私はネギが好物で、長ネギでも、赤ネギでも毎日食べています。赤ネギは皆さんご存じのように、生はすごく辛いのですが、煮たり焼いたり調理すると一転甘くおいしくなります。まだの方は是非お試し下さい。

寒さの時期の収穫作業は手先が冷たいのですが、慣れて来ると楽しいです。嬉しいことに赤ネギに携わるようになってから、ツンと来る薬効成分アリシンの効果で風邪をひきにくくなりました。

理事長ごあいさつ

生涯現役でいられる社会でありたい

理事長　伊藤興彌

新年明けましておめでとうございます。

会員の皆様におかれましては、つつがなく新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。日頃から、その知識と経験を活かした就業活動に対しまして、衷心より厚く御礼申し上げます。

昨年、当地方では八月、九月と天候不順により受託事業において、些少の影響を受けましたが、全国的には清水寺の森清範貫主（せいはんかんす）が揮毫（きごう）した「今年の漢字」に「災」が選ばれたとおり、日本各地で大災害が発生した年でありました。一日も早い復興をお祈りしたいところであります。

近年「人生一〇〇年時代」と言われておりますが、全員が長生きする訳ではありません。七割の方が年とともに体が弱り、二割の方が早めに体を壊し、残りの一割は年を取っても「元気な人」でいられる。第二の人生を充実させるためには、シルバー人材センター会員として、社会とつながっている事が大事です。適度な緊張感を持ち、ワクワク感を持ち続け、生涯現役でいられる社会でいたい。若い頃のようにばりばり仕事は出来なくても、一般の家庭であれば、月数万円稼ぐ程度でも平均寿命までは普通の生活を続ける事が出来るのではないでしょうか。高齢者には仕事を通して役に立っているという実感を持ち続ける事が一番と思われます。

さて、当センターの事業実績は、受託事業及び派遣事業で前年同月比プラスで推移しており、会員数では前年度末比プラス、事故件数においては一件のみであります。これは平成二十三年度以降初めての事であります。これも偏に関係機関のご指導及び会員、役職員の努力の賜物であり、深く感謝いたします。

結びに、皆様方のますますのご活躍とご健勝を心よりご祈念申し上げ、ご挨拶といたします。

干支 イノシシ

テーマは次の通りです

Q1 就業している方は、仕事の内容

Q2 私のこだわり（趣味、健康法など）

Q3 今年（亥年）の抱負

相蘇 芳雄（北千日町）

１庭木剪定、機械除草
２三味線、温泉めぐり
３マイペースで作業する

渡會　正（上安町）

１民間企業
２生活にメリハリがつく仕事があれば
３健康第一、新しい趣味にチャレンジ

馬場 孝彦（東泉町）

１庄内夕日の丘オートキャンプ場管理人
２衰えは足から、日々筋トレ、ストレッチ
３猪（ちょ）っといい感じになりますように

渡部 俊二（入船町）

１農業全般、アメシロ
２下半身のストレッチ、テニス
３孫と仕事を楽しむ年に

亥年生まれのこだわり

戦後の何もない時期に生を受け、団塊世代の先頭を走り、猪突猛進で高度成長時代を牽引して来た世代に、また亥年が巡って来ました。そんな彼らにご寄稿をお願いしました。蛇足ですが、掲載された方々は、くじ引きで選ばれた強運の持ち主？です。

齋藤 安正（緑ケ丘）

1 駐車場整理、展示入替え作業
2 クロスワード、ラジオ体操第一
3 健康に注意、ラジオ体操第二

佐藤 春子（地見興屋）

1 施設の受付、清掃管理業務
2 特にないが、仕事はきちんと
3 「元気○印」

土田 幸治（生石）

1 種まき、田植え
2 登山、ウオーキング、そして温泉
3 日本百名山82座登頂、今年は体と相談

池田 幸夫（住吉町）

1 浜田清亀園の庭園清掃
2 カラオケ、家庭菜園
3 いつまでも健康で働きたい

樋渡 和男（中野俣）

1 特別養護老人ホーム寿康園
2 民謡会参加、尺八伴奏、唄
3 自分自身の思考を拡げたい

菅原 文子（亀ケ崎）

1 学校、会社の清掃
2 お客さんに喜んでもらいたい
3 もう少し働きたい

和田 善一（大町）

1 施設管理
2 風邪予防にあご、喉仏のマッサージ
3 日々淡々と精進、次の亥年を目指して

五十嵐 慶一（丸沼）

1 剪定、樹木の伐採
2 お客さんの喜ぶ顔とその後の晩酌
3 突き進む性格を改め、立ち止まること

齋藤 智恵子（高見台）

1 学童保育補助
2 山菜採りと温泉、グラウンドゴルフ
3 今出来ることを後に残さずやり遂げる

堀　道雄（麓）

1 草刈、農作業、雪囲い
2 そば打ち、将棋
3 健康で働くこと

石黒 林蔵（北新橋）

1 土木課公園緑地飯森山班
2 ウオーキング、時々映画のエキストラ
3 健康に笑顔で過ごす

五十嵐 久（上安町）

1 刈屋梨授粉、交通量調査
2 書道、写真
3 力まずそのまま受け止めたい

長堀 麗仁（山元）

1 旧阿部家管理人
2 毎日12000歩、牛乳300cc、酪農補助
3 家族の健康と家業の発展を念じている

平成30年度「地域懇談会」の概要について

事務局長　髙橋　純

平成三十年度の地域懇談会が、十月二十四日の松山地区を皮切りに開催され、合計八回（会場）一三二名の会員が参加されました。また、旧支所地区につきましては、社会福祉協議会八幡支部の屋外清掃作業（八幡地区）やカーブミラーの清掃（平田地区）など、開催日の午前中にボランティア活動も併せて行いました。開催日時と場所、参加人数については別表のとおりです。

さて、今年度の地域懇談会での意見交換や質問についてですが、主な内容は次のとおりです。

①説明資料に記載してある職群別の仕事の詳細を教えて欲しい。

回答　技術群…各種教師、講師、自動車の運転など
技能群…大工仕事、塗装仕事、障子・襖張り、庭木の剪定など
事務整理群…賞状の毛筆筆耕、調査事務など
管理群…駐車場整理、建物管理など
折衝外交群…販売、集金業務など
一般作業群…清掃作業、除草作業、農作業など
サービス群…家事援助サービス、育児支援サービスなど

②駐車場整理に従事している会員向けに講習会を実施して欲しい。

回答　会員のスキルアップを図る観点からも是非実施したい。

③会員名簿を作成し配付して欲しい。

回答　当センターでは、個人情報保護の観点から、会員名簿の作成・配付はしておりません。会員の連絡先を知りたい場合は、事務局までご相談ください。

④会員創作展の周知が足りないのではないか。

回答　一般市民にも周知するため、昨年度より創作展開催のポスターを作成し、市内コミセン等に掲示しています。また、市広報等にも掲載しています。会報等でも随時お知らせしていきます。

⑤年間の行事予定を何らかの形で周知してほしい。

回答　会報等で随時お知らせして行きます。また、各種講習会については、市広報や地元新聞でお知らせしていきます。

地域懇談会は、情報交換の場としても有意義な会となっておりますので、積極的にご参加ください。

地域班とは…センターでは、会員のお住まいの住所を基準として、地域班を編成し地域の役員として班長が決められています。その班長が中心となり、地域懇談会やボランティア活動などを開催したり、センターからの連絡事項を会員へ伝達するための文書や会報などの配付を行っています。（すべての会員が地域班に所属しています。所属している地域班が不明な方は、センターまでご連絡ください）

平成30年度 地域懇談会 開催日程

月日	地区名	参加人数	会　場
10月24日	松　山	20名	松嶺コミセン
10月26日	八　幡	9 名	やまゆり荘
11月 6 日	4･5･6ブロック	14名	琢成コミセン
11月12日	8 ブロック	19名	事務所 2 階
11月13日	平　田	19名	農村センター
11月16日	7 ブロック	15名	港南コミセン
11月21日	1 ブロック	19名	宮野浦コミセン
11月29日	3 ブロック	17名	事務所 2 階
合計		132名	

注：参加人数は事務局を含む

コラム

シルバー世代の交通事故を防ごう

長年運転をして来た皆さんですが、身に付いてしまった悪い運転習慣に加え、身体能力が低下していることを自覚し、それに合わせた運転を心掛けましょう。

・視野が狭くなり、動体視力も落ちて来ている。

車や歩行者が見えているようで見えていません。交差点では首を左右に大きく振り、しっかり確認しましょう。

・認知・判断力が低下している。

交差点では対向車に気を取られ、横断歩道を渡っている歩行者や、並進している自転車など複数の対象物がある場合に状況判断が遅れ、事故につながる危険があります。運転に意識を集中しましょう。だろう運転は禁物です。

・操作の遅れや誤操作に注意！

反応力が低下するとブレーキ操作の遅れや誤操作が生じ、危険回避が困難になります。スピードは控えめに、ブレーキは早めに、特に車間距離は長めに取りましょう。

日和山公園再発見

「ぶらシルバー」

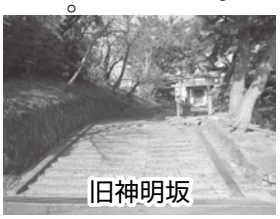
貴重な観光資源であり、市民の憩いの場でもある日和山公園の隠れた見どころを、会報委員会メンバーが探訪し、ご紹介します。

旧神明坂、笏谷石

神明坂は、北前船が湊に着き、船から荷物を背負って運ぶ丁持の苦労を和らげるために、本間家四代光道により造られた。現在は公園整備の一環として立派になったが、皇大神社へ続く道から分かれた左側の道は、荷車が通り摩耗した石段がそのまま残り往時を偲ばせる。

この神明坂の石段に福井県の笏谷石が多く使われている。米などを降ろし軽くなった下り船のバランスを取るための綿積石として積んで戻った。青緑色で、水に濡れると青い色が増す。北前船によってもたらされた諸国の銘石、珍石を今でも随所で見ることが出来る。

（小山）


旧神明坂

芭蕉坂・出町・鶴岡街道

酒田に九泊した松尾芭蕉、当時四十六歳ながら健脚だった。赤川は現在黒森から日本海に注いでいるが、当時は最上川に合流していて、鶴岡と酒田は赤川を往来する日通し船（今でいえば乗合バス）で往来していた。

鶴岡の内川から赤川を下って来た芭蕉主従は、元禄二年旧六月十三日夕刻瑞賢倉下の桟橋から上陸した。後年芭蕉坂と名付けられた坂道を歩き、金毘羅さんに詣でた後、出町から伊東不玉宅を目指したとされる。

元禄以降船場町が栄え、ここから秋田町に至る通りを鶴岡街道といい、旅人で賑わった。現地を歩くと当時の光景がしばし目に浮かぶようだ。

（小林）

芭蕉坂

金毘羅神社、狛犬、蛸薬師

皇大神社（神明さん）の敷地内にある金毘羅神社の社殿前には構え型の出雲型狛犬が二対鎮座しているのだが、島根県の来待石で出来ているので、風化が激しく残念ながら表情は分からない。

その狛犬の側に小さな蛸薬師の石塔がある。これは説明されないと分かりにくい。その昔、瀬戸内海の漁師の網に掛かった蛸が薬師様を抱いていたので、喜んだ漁師がそれを大切に祀ったといういわれがある。

いずれも、西廻り航路で栄えた酒田湊に北前船により運ばれて来たものであり、当時の繁栄ぶりを物語る貴重な遺物である。

（渡邉）

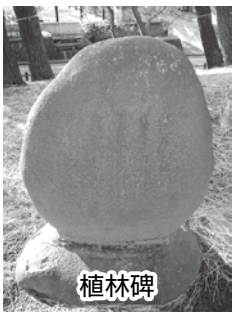
蛸薬師

路傍の碑　植林碑、犬魂碑

旧白崎医院に向かう道端の一番手前の目立たない丸い自然石は「植林碑」である。植林といえば本間光丘翁などがすぐ想起されるが、実は庄内の砂防林は実に多くの有名無名の先人の辛苦の結晶であるということを、控えめに刻まれた旧藤塚村住民九人が静かに訴えている。

更に歩を進めると、こじんまりとした四角な石碑は「犬魂碑」である。酒田畜犬愛護協会と彫られているが、今日では、誰が何の目的で建立したかは不明である。人間とともに働いた犬を供養するために、奇特者が建立したのではないかと推測している。

（佐藤）


植林碑

光丘文庫、光丘神社、官軍墓地

酒田の人なら知らない人はいない本間光丘翁を祀ったのが光丘神社である。その向かいの重厚な社殿造りの建物が特徴的な光丘文庫は、かつて小中高生の勉強の場であった。

しかしながら、戊辰戦争後一年間酒田に駐留した官軍兵士の墓所が神社の裏にあることはあまり知られていない。肥州蓮池藩（佐賀県）四人、雲州松江藩（島根県）四人。敵軍であっても酒田で病没した八人を手厚く葬った日枝神社社司齋藤清澄の人柄が偲ばれる。

ところで、台町側から日枝神社に向かう参道の途中にある灯篭の上に不思議な鳥（鳩？）が乗っているのだが、光丘文庫などに問い合わせてもその由緒は分からないとのこと。

（三丁目）

石燈籠の鳩

官軍墓地

理事会報告

■平成30年度　第６回理事会

（平成30年12月21日開催）

第16号議案　新入会員の承認について

９名の方々の入会が承認され、12月21日現在の会員数は男性422名、女性300名、合計722名となりました。

第17号議案　職員就業規則の一部改正について

原案どおり可決承認されました。

第18号議案　未収金管理要綱の一部改正について

原案どおり可決承認されました。

第19号議案　職員給与規定の一部改正について

原案どおり可決承認されました。

安全委員会だより

安全就業委員会事務局　五十嵐　千恵

当センターの平成30年度事故発生件数は、五月に発生した公園内草刈り作業中の飛び石による物損事故一件（団体賠償責任保険対応）のみとなっています。その後の対応として、酒田市土木課の協力のもと、定期的な機械操作等の研修会を開催し、会員のスキル向上に努めています。

また、安全就業委員による就業現場へのパトロールを、事故の起きやすい外仕事の職種を中心に五回実施いたしました。主なチェック項目はヘルメット等保護具の着用状況と、夏場の熱中症予防です。概ね良好な状況でしたが、一部にヘルメットや機械刈り除草時の保護メガネの未着用が見受けられました。「自分の安全は自分で守る」という意識を持って仕事にあたっていただきたいと思います。

なお、最近テレビ、新聞で報道されているように、加害者、被害者ともに高齢者という交通事故が県内でも多発しています。決して他人事でない悲惨な交通事故を防止するためには、まず会員の安全意識を向上させることが重要です。そこで、今何かと話題のドライブレコーダーによる実際の映像を用いた、交通事故防止に特化した「危険予知」をテーマに研修会を実施いたします。是非多数ご参加下さい。開催要領は七ページのお知らせをご覧ください。

丁持（ちょうもち）三題噺

その一　そもそも丁持とは

江戸時代に西廻り航路開設後の酒田湊には、年間３千隻の船が入港したといわれているが、この繁盛の陰には米を主とする積み荷の荷役に汗を流した丁持の存在を忘れることは出来ない。クレーンもトラックもないすべて人力の時代である。この苦労を見かねた本間家が、私財を投じて旧神明坂を造った所以でもある。

その二　酒田相撲の雄

当センター隣の正徳寺に月見崎（つきみざき）権三郎（ごんざぶろう）と彫られた立派な石碑があるが、この人こそ幕末に草相撲の横綱として活躍し、その名を知られた人であった。荘内日報社、郷土の先人・先覚によると〈幕末のころ、平田町田沢に生まれる。小さいころから力が強かったので、十四、十五歳ころ、酒田の廻船問屋に丁持として奉公する。丁持仲間を主とする草相撲界に入り、めきめきと頭角を現し、花形力士としてもてはやされた。晩年は高野浜に遊郭を営むほか、人入れ稼業をし、子分二〇〇人と称された。〉とある。

月見崎権三郎頌徳碑

その三　女丁持（おんなちょうもち）

山居倉庫に併設されている庄内米歴史資料館に、米俵を背負った女性の人形が展示されているが、これが女丁持と言われた力持ち女性である。一人で一俵四斗（六〇kg）の米俵を忙しい時は、一度に二、三俵も担ったというから驚く。論より証拠、ＪＡ全農山形よりお借りした写真を見てください。今も昔も女性は強かった。

女丁持

※五ページ日和山公園再発見にちなみ「丁持」について、あれこれ取り上げてみました。

随感

釣りの楽しさと思い出

若浜町
太田　直志

今から三十年前の話、小湊埠頭に大勢の人がいた。観たら大羽鰯（おおばいわし）交じりで、鯖（さば）を釣っている。私も早速道具を買いに走った。獲物は湾内を回遊している。待って釣ると入れ食い、しかもサイズが大きい。サビキ針、竿を上下しながら引っ掛ける作法である。

また、五月中旬、友人と赤灯台のある南防波堤を三十五分位歩き、海側に竿糸を下ろして鯵（あじ）をクーラーボックス一杯釣り帰ったこともある。一人で行く時もあったが、朝まで釣る。

鱚（きす）釣りは北港から宮海、砂浜方面の近い場所が狙い目。餌はジャリメか青イソメを遠投してリールを巻く。竿の先が引き感触が何とも言えない。気分転換にもなるので、今でも天候、波の状況と合間をみて楽しんでいる。

60歳からの前進

南新屋敷
斎藤喜美子

私は、四年前から老健施設で洗濯の仕事をしています。最初はそんなに難しくはないのかなと思っていましたが、一〇〇人近くの利用者様の衣類の名前や汚れを確認すること、それにキチンとたたむこと等、結構大変なことなのです。大ざっぱな私は、頭の中が困惑することが多いので、段取りを考えながら、仕事に取り組んでいます。今では、利用者様や職員の皆さんとの会話も楽しみながら仕事が出来るようになりました。

月曜日の午後には、一時間趣味のフラダンスの練習をしています。曲に合わせ、頭の中で手、足、腰の動きをイメージして体を動かし、九人の仲間と楽しく過ごしています。いつかは軽やかに踊れることを願っている今日この頃です。

訃報

謹んでご冥福を
お祈り申し上げます

池田　俊雄さん　（七十二歳）30年11月
大井　政治さん　（七十七歳）31年1月

会員安全就業研修会（市民公開講座）

1．**日時**　平成31年3月19日㈫　午後1時30分～3時
2．**会場**　酒田市民会館　希望ホール「小ホール」
　　酒田市本町二丁目２番１０号
3．**講師**　一般社団法人 日本自動車連盟（ＪＡＦ）山形支部
　　事業係長　柏倉　保 氏
4．**内容**　「実際の事故映像で危険予知を学ぶ」
5．**申込**　聴講ご希望の方は3月15日㈮まで電話にてお申し込み下さい。事務局　☎２２－３３４４

※知人などお誘い合わせの時は、申し込みの際その旨お伝え下さい。

健診を受けよう

元気に働くための基本は健康です。自分のため、家族のためにも健診を受けましょう。

※ただし、健診で早期発見、治療を行えばその病気で死亡する危険性は減少するが、必ず長生き出来るとは限らないそうです。日頃から頭を使い、腹八分、適度な運動を心掛けましょう。

お知らせ

農業支援講習会

参加者、募集しています（20名くらい）

1．**日時**　平成31年４月17日㈬
　　午後１時30分～午後２時30分
2．**会場**　当センター　多目的ホール
3．**内容**　花粉交配について（初心者向け）
4．**講師**　刈屋梨出荷組合組合長
　　土井　孝之 氏

写真で見る みんながんばった!! 2018+α

妙法寺公園枝払い 10/11

森とみどりのフェスティバル 10/28

チェーンソー講習会 11/24

亀ケ崎公園清掃 12/14

旧白崎医院消防訓練 1/25

互助会新年会 1/12

久し振りだの

亥年生まれです

平均年齢？歳

何が当たるかな？

介護補助講習会1/16

施設で研修

編集後記

平成という元号が、今年の四月三十日で終わるということが、昨年から色々なところで取り上げられております◆会報「シルバー酒田」も今回の第九十三号をもって平成は終わり、次回の第九十四号からは新しい元号になります。言うまでもなく、シルバー会員は皆昭和生まれで、平成生まれの人はおりません◆新しい元号は、今まで天皇陛下の崩御により決まり、即日施行という忙しいものでした。平成と発表されたとき、世の中が何となくあわただしかった事が今でも鮮明に思い出されます◆そういう意味では、一か月前には発表されるという、五月一日からの新しい元号がどのようになるか今から楽しみです◆平成という時代が皆様にとって良い時代だったのか、そうでもなかったのか、改めて振り返ってみてはいかがでしょうか。（小山）